OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学低温センターだより No.39 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1982, 39
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/20959
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編 集 後 記

空梅雨に何か不安を感じる此頃ですが，そんな気分を吹き飛ばすような楽しい内容の特集号「層状化合物」をお届けします。

層状化合物は言うまでもなく低次元系の代表例です。低次元系を好んで研究対象にした本来の動機は，比較的容易に厳密解が得られる理論と実験との接点をここに見い出そうとしたからです。しかし研究が進むにつれて，このような数学的解法の問題を越えて，三次元とは質的に異った低次元であるがゆえの新しい現象が次々と発見されていることが，今日の低次元系の研究の隆盛に導いたわけです。

本特集記事の中には，層間化合物（インターカレーション）についての論文が3件あります。化学の分野ではこれを「ホスト・ゲストの化学」と呼んでおり，日本化学会は雑誌「化学と工業」の本年5月号で特集を組みました。また雑誌「固体物理」では昨年7月号に「低次元物質」の特集を組んでいます。本「低温センターだより」の特集と奇しくも時期を同じくしたわけですが，この問題は本編集委員会でまったく独自に早くから話題に上っていたことを申し添えておきます。

好評の「低温中級技術シリーズ」や“Cryogenic Showcase”の記事も是非御一読下さい。

（徂 徠 道 夫 記）

大阪大学低温センターだより　第39号

昭和57年7月　発行

編集責任者　長谷田泰一郎
発 行 者　大阪大学低温センター
吹田分室　大阪府吹田市山田丘2番1号
電話（06）877−5111　内線　4105

豊中分室　大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話（06）844−1151　内線　2162

印 刷 所　東憲総合美術印刷株式会社
大阪市福島区海老江8丁目7番27号
電話（06）451−1061　（代表）

目　　次

研究ノート　　特集：層状化合物

2次元遷移金属カルコゲナイドにおける電荷密度波相転移と格子振動
理学部　水貝俊治 …… 1

デインタカレーションによる新しい層状物質の合成 … 産研　吉川（きっかわ）信一 …… 4

層状物質の異方性とフォノン …… 工学部　中島信一 …… 7

グラファイト層間化合物の磁気相転移
── MCl_2・GICにおける段階的秩序化について ──
基礎工学部　松浦基浩
村上洋一 …… 10

C_6Euと4スピン相互作用 …… 理学部　榊原俊郎
伊達宗行 …… 13

低温中級技術シリーズ 7.

光学測定用クライオスタット I …… 基礎工学部　西田良男
室　清文
工学部　服部武志 …… 16

談話室

Cryogenics Showcase, ICEC9－ICMC 裏方の記録
低温センター　山本純也 …… 19

表紙説明

MX_2型層状物質の模式的な構造とフォノンの一次モデル（詳しくは本文 7ページをご覧下さい）